

# 3年生

## 12月の 学習の手引き



12月22日は冬至の日です。冬至は一年でいちばん夜の長い日です。冬至が過ぎると一日一日、日足が長くなることから、むかしの人は「一陽来復」といって、この日を境に運気が上向くと考えました。さらに、この時期に、れんこん・だいこん・にんじん・ぎんなん・きんかん・かんでん・かぼちゃ(南瓜・なんきん)など「ん(運)」の2つつくものを食べて、さらに運気をあげようとしたそうです。この辺りは新鮮な野菜も豊富です。おいしいものをしっかり食べて、寒い冬を上手に乗り切りましょう。

日	月	火	水	木	金	土
11/18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28 ⑩	29	30 ⑩	12/1
2	3	4	5 ⑪	6	7 ⑪	8
9	10	11	12 ⑫	13	14 ⑫	15 英語★
16	17	18	19	20	21	22

■ が授業のある日です。(国語・算数) 水・金曜日 16:20~17:35  
(英語) 水曜日 17:40~18:20

- ・ 欠席や遅刻をする場合は、必ず担任宛、お電話でその旨ご連絡ください。
- ・ 持参するもの……上ばき、筆記用具、「グリムの昔話①」、テキスト、ノート類

# 国語の授業のすすめ方

いよいよグリムの最終授業となります。今月のお話は「がちょう番のむすめ」です。情景もあざやかで、お話の展開もとてもドラマティックで、グリムの中ではそれほど知られていないお話ですが、最後をかざるにはふさわしいお話だと思います。前回の「ラプンツェル」と同じように、3回に分けてしっかり内容をよみとっていきます。年が明けて来年になったら、4年生の準備学習として新しい教材「だれもが子供だったころ」の読解に入っていきます。

⑩11月28日(水)	<b>基礎学力シート 第七回 (漢検 7級③)</b> 読みとりをすすめる。 <b>「がちょう番のむすめ」</b> 先生が1回目の素読をします。
30日(金)	<b>「がちょう番のむすめ」① P 160～P 164</b> 美しい王女がこしいれのとちゅうで、はら黒いこしもとのわるだくみにかかって、こしもとと身分を入れかえられてしまいます。
⑪12月5日(水)	<b>基礎学力シート 第八回 (漢検 7級③)</b> 筆順や部首にふれる。 <b>「がちょう番のむすめ」</b> 先生が2回目の素読をします。
7日(金)	<b>「がちょう番のむすめ」② P 164～P 172</b> うそをついて、まんまと王子のおきさきになりすましたこしもとでしたが、王さまは、こしもと(王女)の美しさにちゃんと気づいていました。
⑫12月12日(水)	<b>基礎学力シート 第九回 (漢検 7級③)</b> 書きとりをすすめる。 <b>「がちょう番のむすめ」</b> 先生が3回目の素読をします。 ※冬休み中の課題として「漢字学習ステップ」を配付します。
14日(金)	<b>「がちょう番のむすめ」③ P 173～P 177</b> 真実を知った王さまは、こしもとに自分で自分のさばきをつけさせ、こしもとは町じゅうをひきまわされて、ころされてしまいます。

- ・漢字シートと「グリムの昔話」読解シートは、授業用のほかに家庭学習用としても1枚余分に配布しますので、家庭で再度反復学習に利用して下さい。
- ・「がちょう番のむすめ」は「グリムの昔話」の第1巻におさめられています。

# 算数の授業のすすめ方

「重要単元問題集」を使って新しい単元の学習、「重要単元問題集」を使って家庭での復習の形で授業が進行します。進行は変わりませんので、ペースをつかんで学習していきましょう。「ドリル」はその週に学習した単元を週末に仕上げ、次の週の水曜日に提出して下さい。授業担当者が採点をして金曜日に返却します。

⑩11月28日(水)	BOOK	<b>4回 小数(2)</b> 小数のしくみをおぼえて、1を10等分した量の1つ分が0.1で、小数点のすぐ右の位を小数第1位ということを理解します。
30日(金)	BOOK	<b>4回 小数(2)</b> 小数のしくみを理解し、たし算・ひき算のやり方をおぼえます。
12月1日～4日	ドリル	家庭学習として 第4回①～⑦演習(12月5日提出)
⑪12月5日(水)	BOOK	<b>5回 線分図の利用</b> 数量の大きさを、直線の長さで表した図のことを線分図ということを理解します。
7日(金)	BOOK	<b>5回 線分図の利用</b> 線分図を理解し、文章の内容を線分図で表せるようにします。
12月8日～11日	ドリル	家庭学習として 第5回①～⑦演習(12月12日提出)
⑫12月12日(水)	BOOK	<b>6回 時ごとと時間(2)</b> 時ごとと時間のちがいを理解し、24時制を利用する計算の仕方を理解します。
14日(金)	BOOK	<b>6回 時ごとと時間(2)</b> 文章題で理解を深めるとともに、「0.1時間=6分」のように小数で時間を表せるようにします。
12月15日～8日	ドリル	家庭学習として 第6回①～⑦演習(1月9日提出)

# 英語の授業のすすめ方

小3生では、今まで覚えてきた単語をセンテンスとして使いこなせるように、会話表現の受け答えや慣用表現の習得に取り組んでいきます。

おぼえていく英文も、だんだんむずかしくなってきました。正確に書けるようにするためには、文を作るルールを身につけていかなければなりません。どのようにたずねるのか、どのように答えるのかを、パターンにあわせて使いこなせるようにしていきましょう。12月15日にはクリスマスパーティを行いますので、楽しみにしててください。案内は11月28日に配付します。

<p>①11月28日(水)</p>	<p><b>What would you like ? (何にしますか)</b></p> <p>基本文 「What would you like ?」「I'd like a hot dog , please. 」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 基本文をしっかりおぼえよう。</li><li>② セリフが言えるように、先生や友達と会話してみよう。</li><li>③ 単語を入れかえて、いろいろな表現をおぼえよう。</li><li>④ 基本文が書けるように練習しよう。</li></ul>
<p>②12月5日(水)</p>	<p><b>Which ~ ? (こちらですか,それともあちらですか)</b></p> <p>基本文 「Which is your father's car, this one or that one ? 」</p> <p>「That blue one is his car. 」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 基本文をしっかりおぼえよう。</li><li>② セリフが言えるように、先生や友達と会話してみよう。</li><li>③ 単語を入れかえて、いろいろな表現をおぼえよう。</li><li>④ 基本文が書けるように練習しよう。</li></ul>
<p>③12月12日(水)</p>	<p><b>まとめ</b></p> <p>今までおぼえてきた会話表現を話したり、書いたりして復習します。</p> <p><b>クリスマスパーティー準備</b></p> <p>クリスマスソングを英語で歌う練習をします。</p>

家庭学習用に英語ノート(4線)を1冊準備してください。